

団体のインマヌエルである召会におけるすべてとしてのキリストの回復

聖書：マタイ 1:20-23. 16:16, 18. 18:20. 28:20

- I. わたしたちがマタイによる福音書の中ですべてを含むキリストの啓示を見ることは、大きな祝福です——1:1, 21, 23. 2:1-2. 3:11. 4:12-16. 8:20. 9:12, 15-17, 36, 38. 11:19, 28-30. 12:3, 6, 39-42. 15:26-27. 16:16. 21:5. 28:18-19。
- II. マタイによる福音書は、すべてを含むキリストが召会の中ですべてであることを啓示しています。わたしたちは召会の中で、また召会のためにキリストを得る必要があります——1:21, 23. 9:6, 12, 15-17, 38. 12:3-8, 39-42. 16:16-18 :
  - A. キリストを知り、経験し、享受することは、召会の建造のためです—— 22:41-45. 16:18. 18:17-20。
  - B. マタイ第 16 章 18 節の主の言葉は、聖書における最大の預言です——「わたしはこの岩の上に、わたしの召会を建てる」:
    1. 18 節の岩は、キリストとキリストに関する啓示の両方を指しています。これは、召会がキリストとキリストに関する啓示の両方の上に建てられることを意味します——エペソ 2:19-20。
    2. マタイによる福音書は、権威の事柄である天の王国と関係があります。こういうわけで、この書における召会は、支配する王国を代表しています—— 16:18-19. 18:18。
    3. 建造された召会は、種としてのキリストが土壌である人の心の中で成長することから出てきます。キリストがわたしたちの中で成長することによって、わたしたちは造り変えられて、隠されているた宝また非常に高価な真珠となって、神の永遠の定められた御旨を成就し、神の心を満足させます—— 13:3-8, 18-23, 44-46。
- III. 主の意図は、団体のインマヌエルである召会生活を回復することです——1:23. 18:20. 28:20 :
  - A. わたしたちはキリストをインマヌエルとして経験し、享受することができます—— 1:23. 18:20. 28:20 :
    1. インマヌエルは、肉体と成ってわたしたちと共にいる神です。肉体と成ることは、インマヌエルを生み出すことでした—— 1:20-23。
    2. 肉体と成った神であるイエスは、彼の人性において、インマヌエル、すなわち「神われらと共にいます」です—— 23 節。
    3. インマヌエルとは、神があらゆる面でわたしたちの必要を満たすことです—— 23 節 :
      - a. キリストはインマヌエルとして、神全体であり、また完全な人であって、真の神性と真実の人性を所有しています。彼は彼の神性と人性において、わたしたちの必要を完全に満たす能力を持っています——ヘブル 7:25。

b. わたしたちは神聖な能力を持つ方であるキリストを必要とします。それは、わたしたちもキリストのように神聖になるためです。またわたしたちは人性を持つ方であるキリストを必要とします。それは、わたしたちもキリストのように最高水準の人性を持つ人となるためです——ルカ 1:35. 6:35 :

(1) キリストによって、キリストと共に、キリストの中で、わたしたちはキリストと同じように、正しい引き上げられた人になることができるだけでなく、神・人、神聖な人になることもできます——ヘブル 2:11。

(2) 神聖な方であるキリストが人となったのは、人であるわたしたちが神聖な者となるためです——ローマ 8:3. 1:3-4. ヨハネ 1:14, 12-13。

(3) キリストが今、神聖であり人に属するのは、わたしたちを人性の中で神聖な者とするためです。このようにして、キリストはすべてを含む方として、わたしたちの必要を最も優れた方法で、十分に適切に満たすことができます——ローマ 1:3-4. ヘブル 2:10。

4. 今日、実際的なインマヌエルは、実際の霊です——ヨハネ 14:16-20 :

a. 命を与える霊として、キリストはインマヌエルであり、神聖な三一の臨在です——I コリント 15:45 後半. II コリント 13:14。

b. マタイ第 28 章 20 節の「わたし」はインマヌエルであり、ヨハネ第 14 章 18 節の弟子たちに来る「わたし」は、17 節の実際の霊です。こういうわけで、実際の霊はインマヌエルです。

c. 神聖な臨在は、三一の神の究極的な完成としての命を与える霊です。この臨在は、真の実際的なイエスであるインマヌエルであり、「三一の神三部分からなる人と共にいます」です——ローマ 8:11。

d. 神聖な三一の臨在であるインマヌエルは、わたしたちの霊の中で常にわたしたちと共にいます。わたしたちの霊と共におられる方はインマヌエルであり、「神われらと共にいます」です——II テモテ 4:22. I コリント 6:17。

5. わたしたちの霊はインマヌエルの地です。こういうわけで、わたしたち自身がインマヌエルの地なのです——イザヤ 8:7-8, 10 :

a. 敵サタンとその軍隊はできる限りの事を行なって、このインマヌエルの地を占領しようとしています。すなわち、わたしたちの霊とわたしたちの存在を占領しようとしています。

b. イザヤ第 8 章 10 節はわたしたちに告げていますが、神がわたしたちと共におられるので、敵はインマヌエルの地を占領することは絶対にできません。すなわち、インマヌエルの実際である命を与える霊とミングリングされている、わたしたちの再生された霊を占領することは絶対にできません——I コリント 15:45 後半. 6:17。

B. 神が願っているのは、神のエコノミーにおいて、個人のインマヌエルが団体のインマヌエルとなることです——マタイ 1:23. 18:20. 28:20 :

1. マタイによる福音書の初めで、わたしたちは個人のインマヌエルであるイエス・キリストを持ちます。マタイによる福音書の終わりで、わたしたちは団

体のインマヌエルである召会生活を持ちます。召会生活の中で、主は団体的な方法でわたしたちと共におられます—— 1:20-23. 28:20 :

- a. 神の視点から見ると、わたしたちがその中へと集められる名はイエスですが、わたしたちの視点から見ると、わたしたちがその中へと集められる名はインマヌエルです。今日、わたしたちの経験において、わたしたちがその名の中へと集められますイエスは、インマヌエルです—— 1:21. 18:20。
  - b. 第 28 章 20 節で、インマヌエルが約束したことは、彼が復活の中で、いっさいの権威を持って、この時代の満了まで、日々わたしたちと共にいるということです。
2. 個人のインマヌエルは、聖霊から人の処女の中で「胎に入られました」。団体のインマヌエルは、聖霊から団体の処女たちの中で「胎に入る」事柄です—— 1:18, 20, 23. 25:1. ルカ 1:26-33. II コリント 11:2。
  3. 個人のインマヌエルは、インマヌエルの書であるマタイによる福音書で啓示されているすべての経験によって、団体のインマヌエルとなります。
  4. 新約全体の内容はインマヌエルです。そして、キリストにあるすべての信者は、キリストの肢体として、団体のキリストである団体のインマヌエルの一部分です—— I コリント 12:12. コロサイ 3:10-11。
  5. 団体のインマヌエルは新エルサレムにおいて究極的に完成します。新エルサレムは、インマヌエルの集大成であり、わたしたちと共にいる三一の神の総合計です——啓 21:2-3, 10。